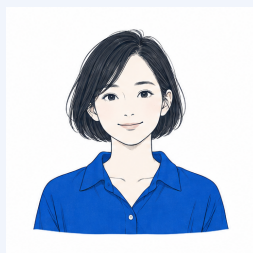


わたしの 2026年10月。

運勢カレンダーと、4週間の道しるべ。
大切なものを、真ん中に置くひと月。



Haruka さん

MBTI ENTJ / 指揮官

生年月日 1994年10月12日 09時30分

出生地 東京都・日本 / UTC+9

選んだアバター A / ショートボブ

今月のテーマ 6 育てる・整える・つながる

毎月届く、あなたのための月次号。
全14ページ / 内容見本



Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

01 / OCTOBER 2026

大切なものを、 真ん中に置く。

Harukaさんの10月

数秘の月テーマ 6 / 育てる・整える・つながる



増やすより、残したいものを選ぶ

9月に広がった興味や予定を、今の暮らしに合う形へ整える。10月は、そんな視点から過ごしてみたい月です。新しいことを諦めるのではなく、何を大切に続けたいかを選ぶ。身近な人、自分の時間、心地よい場所。その土台に目を向けると、先のことも考えやすくなりそうです。

ENTJの力を、持続する形へ

Harukaさんは、必要なことが見えると自分で進めたくなくなるかもしれません。今月は「できるか」だけでなく、「この進め方を続けたいか」も確かめてみてください。役割を分ける、期待を言葉にする、休む時間を先に確保する。あなたの判断力は、無理を減らすためにも使えます。

今月の合言葉

急いで決める前に、「これは何を大切に選ぶ選択だろう」と一度だけ自分に聞いてみましょう。誰かへの配慮と、自分の希望を両方置いて考える。その姿勢が、今月の道しるべです。

全部に応えるより、大切なものに丁寧に応える。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

02 / YOUR FORTUNE CALENDAR

2026年10月の運勢カレンダー

その日のテーマを、予定づくりの小さなヒントに。
一つの行動ができれば、それで十分です。

月	火	水	木	金	土	日
			1 深める 個人日 7	2 形にする 個人日 8	3 区切る 個人日 9	4 始める 個人日 1
5 対話する 個人日 2	6 表現する 個人日 3	7 整える 個人日 4	8 試してみる 個人日 5	9 大切にする 個人日 6	10 深める 個人日 7	11 形にする 個人日 8
12 Birthday 区切る 個人日 9	13 始める 個人日 1	14 対話する 個人日 2	15 表現する 個人日 3	16 整える 個人日 4	17 試してみる 個人日 5	18 大切にする 個人日 6
19 深める 個人日 7	20 形にする 個人日 8	21 区切る 個人日 9	22 始める 個人日 1	23 対話する 個人日 2	24 表現する 個人日 3	25 整える 個人日 4
26 試してみる 個人日 5	27 大切にする 個人日 6	28 深める 個人日 7	29 形にする 個人日 8	30 区切る 個人日 9	31 始める 個人日 1	

青い日：始める・整える・大切にする、のテーマの日。
どの日にも使い道があります。色がない日は「悪い日」ではありません。

計算：個人月6 + 日付を、一桁になるまで足しています。
例：10月4日 → 6 + 4 = 10 → 1。日付は日本時間です。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

03 / DAYS TO TRY

予定を入れる前に、 少しだけ眺める日付。

良い日・悪い日の判定ではなく、
行動を選ぶためのカレンダー。



4・ 13・ 22・ 31日 / 小さく始める

個人日1のテーマは「はじまり」。後回しにしていた連絡や、小さな試作を動かすきっかけに。大きな決断を無理にこの日に合わせる必要はありません。Harukaさんなら、始める範囲と終わりの条件と一緒に決めると、勢いが実行につながります。

7・ 16・ 25日 / 足元を整える

個人日4のテーマは「土台」。予定、書類、作業の順番など、毎日少し気になっていることを一つ整えてみて。すべてを片づけようとせず、「明日の自分が少し楽になる」を目安に。25日は翌月号を受け取ったら、11月に残したい予定を一つ選ぶ時間にも。

9・ 18・ 27日 / 大切な人と自分へ

個人日6のテーマは「愛情」。お礼を伝える、食事やお茶をゆっくり楽しむ、自分の居場所を心地よくする。誰かの世話だけを意味しません。ひとりで過ごす場合も、自分を丁寧に扱う予定にして大丈夫です。

予定は現実の都合を優先して、テーマをそっと添える。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

04 / WORK & CREATION

任せることも、 前に進めること。

あなたが全部を動かす月から、
一緒に続けられる月へ。



今月は、役割の境目を整える

人との協力を育てる月テーマ6に、ENTJの実行力を重ねると、「誰が何を担うか」を見直すことが一つのヒントになります。自分が判断する部分と、相手に任せられる部分を分ける。頼まれたことを増やすだけではなく、終わった仕事をきちんと終わりにすることも大切です。

伝えるなら、背景と完成条件を

急いでいると、相手にも同じ前提が見えていると思いがちです。「何のために」「いつまでに」「どこまでできればよいか」を短く共有してみて。細部のやり方をすべて指定しなくても、目的がそろえば相手の工夫が生まれます。違う方法で良い結果が出たなら、その違いを成果として受け取ってください。

今月の小さな実験

一つの作業を選び、最初に相談する時間を10分だけ確保します。途中で何度も修正するより、入口をそろえたほうが楽になるかを確かめてみて。うまくいけば、その方法を次の仕事にも持っていけます。

人の力が生きる形をつくることも、あなたの成果。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

05 / RELATIONSHIPS

気持ちを、 具体的な言葉に。

察する力より、
伝え合える安心を育てよう。



嬉しかったことを、そのまま伝える

今月は、相手の良さを見つけたら、少し具体的に言葉にしてみてください。「ありがとう」に加えて、「早めに知らせてくれて助かった」「その見方で考えやすくなった」。相手は何が役に立ったかを知ることができ、あなた自身も大切にしたい関係を確かめられます。

恋愛でも、身近な関係でも

一緒に過ごす時間がほしいのか、ひとりで落ち着く時間がほしいのか。自分の希望を言葉にしてから相談すると、相手を責めずに話しやすくなります。関係の形や交際の有無にかかわらず、「私はこうだと嬉しい」を小さく伝える練習が、今月のテーマです。

頼られたとき、すぐに背負わない

大切な人のためなら動きたい気持ちと、自分の余裕は別に確かめてよいものです。「今日はここまでならできる」と伝えても、関係を粗末にしたことにはなりません。できないことを隠して無理を重ねるより、続けられる助け方を選んでみてください。

大切にすることと、自分の境界線は両立できる。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

06 / DAILY LIFE

暮らしに、 余白を取り戻す。

心地よさは、
頑張った人だけのご褒美ではない。



休む予定を、空いた時間にしない

すべての用事が終わってから休もうとすると、休む時間は最後まで残らないことがあります。今月は、短くても何も引き受けない時間を先に置いてみて。散歩でも、好きな本を数ページ読むことでも構いません。成果を出さない時間が、次の判断を軽くしてくれるかもしれません。

買い足す前に、使い方を整える

居場所を良くしたいとき、まずは今あるものの配置や使い方から。よく使うものを取りやすくする、予定を一か所にまとめる、気がかりをメモに出す。大きなお金を使わなくても、日々の小さな不便を減らす工夫ができます。

今月、自分に聞きたいこと

「何があると落ち着く？」「どんな予定が重なると疲れる？」「断ってもよかったことは？」。自分の答えは、人と違っていても大丈夫です。このPDFの提案も、今の生活に合うサイズまで小さくして使ってください。

整える目的は、きれいに見せることより、楽に過ごすこと。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

07 / WEEK 01

10月1〜7日 今の自分を、確かめる。

まずは「何を大切にしたいか」を、
一つだけ決めてみる。



一週間の読みもの

月の始まりに、予定を増やすより先に、すでに引き受けていることを眺めてみましょう。人に頼まれた用事、自分が進めたいこと、休むための時間。並べてみると、どれかが後ろに隠れているかもしれません。今週は、それを責めるためではなく、今月の配分を自分で選び直すために確認します。

仕事・活動のヒント

今週終えたいことを一つに絞り、完成条件を短く書いてみて。Harukaさんの実行力は、目的が明確なときに使いやすくなります。4日は個人日1。小さな着手のきっかけにできますが、都合が合う別の日でも大丈夫です。

人との関わりと、一つの行動

近い相手に、今月の忙しい時期や、自分が確保したい時間を伝えてみましょう。察してもらうより、先に共有するほうが調整しやすくなります。7日の整えるテーマには、翌週の予定に余白を一つ残す行動を添えて。

今週の問い：今月、後回しにしたくないものは何？

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

08 / WEEK 02

10月8～14日 ひと言が、関係を育てる。

伝えつつもりを減らして、
届く言葉を増やそう。



一週間の読みもの

今週は、普段の関係に小さな言葉を足してみたい一週間。助かったこと、嬉しかったこと、少し相談したいこと。完璧な説明を用意しなくても、ひと言の入口があるだけで会話は始められます。12日はHarukaさんの誕生日。今の自分が受け取りたい言葉を、自分にも向ける節目にしてみてください。

仕事・活動のヒント

依頼のやり取りを一つ見直してみましょう。期限だけでなく、相手が判断してよい範囲を伝えられているか。逆に、自分が頼まれたときは、何を優先すべきか聞いているか。前提がそろろうと、強く押さなくても物事は進みやすくなります。

人との関わりと、一つの行動

9日の愛情のテーマには、感謝を一つ具体的に。13日のはじまりのテーマには、気になっていた相手への短い連絡を。返事の速さで関係を測らず、自分の言葉を丁寧に届けたことを、今週の小さな達成にしましょう。

今週の問い：言葉にしたら、もっと伝わる気持ちは？

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

09 / WEEK 03

10月15～21日 支え方を、選び直す。

優しさを、
続けられる形にしていく。



一週間の読みもの

予定が動き始めると、細かな相談や頼まれごとが増えることもあります。今週は、自分ができることと、今引き受けたことを分けて考えてみてください。できるからといって、いつも全部を担う必要はありません。役割を言葉にすることで、相手も自分の出番を見つけやすくなります。

仕事・活動のヒント

16日の土台のテーマには、繰り返している作業の手順を一つ整理してみて。次から誰かと共有できる形にすると、今回だけで終わらない改善になります。うまく説明できない部分があれば、あなたが無意識に工夫していた場所かもしれません。

人との関わりと、一つの行動

18日の愛情のテーマには、相手のためだけでなく、自分の居心地も確認を。一緒に過ごす予定なら、終わりの時間や希望する過ごし方を相談してみてください。大切な関係ほど、小さな希望を我慢で埋めないことが助けになります。

今週の問い：一人で抱えずに、相談できることは？

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

10 / WEEK 04

10月22～28日 来月へ、余白を渡す。

できたことを受け取ってから、
次の予定を考えよう。



一週間の読みもの

月の終わりが見えてきたら、残った用事だけでなく、すでに変わったことにも目を向けてみてください。少し頼みやすくなった、断る前に予定を確認できた、休む時間を一つ守れた。目立たない変化も、来月の自分を支える土台になります。

仕事・活動のヒント

22日のはじまりのテーマには、来月試したいことを一つだけメモに。25日の土台のテーマには、今月の仕事や活動を小さく整理しておく、次の月へ持ち越すものを選びやすくなります。未完了の全部を、そのまま来月の義務にしなくても大丈夫です。

人との関わりと、一つの行動

27日の愛情のテーマには、今月助かったことを誰かに伝えてみて。結果だけでなく、途中の協力に目を向けると、関係の良さを具体的に感じられます。次号を受け取ったら、気になる一文を予定表の端に残すだけでも十分です。

今週の問い：来月も残したい、小さな良い変化は？

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

11 / OCTOBER 29-31

最後の3日間は、 自分のペースで。

4週間で終わらない月にも、
最後まで道しるべを。



29日 / 個人日8「形にする」

今月できたことを、短い言葉で三つだけ残してみてください。大きな成果に限りません。続けられたこと、少し楽になったこと、誰かと分担できたこと。自分が積み重ねたものが見える形にすると、次の月にも持っていきやすくなります。

30日 / 個人日9「区切る」

気がかりを一つ片づけるか、今はやらないと決めてみましょう。終わらせることと、完成させることは同じでなくても構いません。必要がなくなった予定まで抱えず、来月に使いたい力を残しておきます。

31日 / 個人日1「始める」

11月に向けて、一つだけ入口をつくる日として使えます。読みたい本を手元に置く、考えたいことをノートの見出しにする、15分の時間を確保する。来月の月テーマ7は「深める」。大きく動く準備より、静かに集中できる場所を整えてみてください。

月が変わっても、あなたを急がせる必要はない。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

12 / YOUR ACTIONS

今月の開運を、 手の届く行動に。

運が変わるのを待つ時間を、
自分にやさしい工夫に。



言葉 / 「私はこうだと嬉しい」

言いにくい希望を、小さなサイズで伝える練習に。相手を変えるためではなく、自分の条件を共有するための言葉です。言えなかった日も失敗ではありません。まずは、何を言いたかったかを自分で知るところから。

場所 / よく過ごす一角を整える

机、椅子の周り、かばんの中。今月は大がかりな模様替えより、毎日使う場所を一つ選びます。取り出しやすくする、不要なものを一つ減らす。それだけでも、日常の小さな負担を減らすきっかけになります。

色と持ち物 / 青と、書けるもの

今月の編集上のラッキーカラーは青。落ち着いて考える時間の目印として、好きな小物や画面に少し取り入れてみてください。ノートやメモは、大切にしたいことを外に出すために。色や持ち物そのものが運を保証するという意味ではなく、テーマを思い出す合図です。

開運のヒントは、あなたが選べる行動の大きさで。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

READING NOTES

この冊子の読み方

自分を決めつけずに、ヒントを選ぶ

MBTIは入力されたタイプを手がかりにしたオリジナルの解釈で、公式診断ではありません。適性や相性、未来を科学的に測定・保証するものではなく、占いと自己理解のための読みものです。当てはまらない言葉は無理に受け取らず、実際の経験や希望を大切にしてください。

数秘術：この見本で使う方式

生年月日の数字をすべて足し、一桁にする方式です。1994/10/12 → 1+9+9+4+1+0+1+2=27 → 9。年テーマは「誕生月+誕生日+対象年の数字和」を一桁へ。2026年は10+12+10=32 → 5。月テーマは年テーマ+月、日テーマは月テーマ+日を一桁にします。11・22・33も一桁にする流派を採用し、年の切替は1月1日です。

出生時刻と出生地の扱い

見本の人物は架空です。1994年10月12日09:30（日本標準時）を00:30 UTCへ変換し、東京の代表地点（北緯35.6762度・東経139.6503度）で計算。トロピカル方式の太陽・月・アセンダントを使います。時刻や場所が不明な方には、確定できない項目を表示しない基本版を用意する想定です。

毎月の楽しみ方

最初に全体運とカレンダーを眺め、週の始まりに該当するページへ。予定どおりに過ごすためではなく、その週に大切にしたいことを一つ選ぶために使ってください。月末には、できたことを短く振り返るだけで十分です。

天体計算：Astronomy Engine 2.1.19 / 計算と占いの解釈は別のものです。

計算ライブラリ・資料：github.com/cosinekitty/astronomy